

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	宮城 エステバン	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
専門演習Ⅰ・Ⅱで学習したことをベースにして卒業論文の準備・執筆に取り組みます。ITの勉強・研究も続けます。学生は地域社会や国際レベルに関連するITやビジネスの問題について研究します。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習方式で授業を行う。各授業では、ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーションを通じて、主体的な学びのスタイルを身に着ける。学生同士のコミュニケーションを通じて学習効果を高める。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	学期を通じた学習の概略と目的を理解する。注意事項。自己紹介。	☐
第2回	卒論に関する研究（１）	各自のテーマを設定する。	☐
第3回	卒論に関する研究（２）	文献収集と論点を整理する。	☐
第4回	卒論に関する研究（３）	文献収集と論点を整理する。	☐
第5回	ディスカッション	中間報告し、各自のテーマを設定する。	☐
第6回	卒論に関する研究（４）	文献収集と論点を整理する。	☐
第7回	卒論に関する研究（５）	文献収集と論点を整理する。	☐
第8回	卒論に関する研究（６）	文献収集と論点を整理する。	☐
第9回	ディスカッション	中間報告	☐
第10回	卒論に関する研究（7）	文献収集と論点を整理する。	☐
第11回	卒論に関する研究（8）	文献収集と論点を整理する。	☐
第12回	卒論に関する研究（9）	文献収集と論点を整理する。	☐
第13回	卒論に関する研究（10）	文献収集と論点を整理する。	☐
第14回	卒論に関する研究（11）	文献収集と論点を整理する。。	☐
第15回	全体総括	本演習の内容を総括する。	☐

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
事前に講義で学習するテーマおよび内容を確認しておく。事後は、配布資料や講義で学んだ内容を振り返り復習をしておく（毎週４時間程度）

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)
それぞれの講義内容において、各担当教員が理解を図りながら講義を進め、理解が困難な場合は、学生個々に個別指導をする

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	自らの社会貢献性について、ITやビジネスの専門知識や技能を深める領域を探索し、主体性を持って地域社会の活性化や発展に貢献できる。
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	情報技術（IT）および情報管理など、企業経営全般に関する知識および技能を身につけています。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			0%	100%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)				
平常評価とは出席点ではありません。授業課題の内容を評価します。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		